



図書館だより 6月号

〒519-0505 伊勢市小俣町本町2番地 (電話) 0596-29-3900 (FAX) 0596-29-3902

小俣図書館 図書館行事 ご案内!

おはなし会 1階・おはなしのへや



6月11日(土) たんぽぽおはなし会、午後3時~
6月19日(日) ピッポの会・紙芝居、午前11時~

★図書館おはなし会&工作教室

(1階・おはなしのへや)



(日時) 6月25日(土) 午後3時~
(対象) 3歳~小学生(就学前の子どもは保護者同伴)
(内容) セタにちなんだ絵本や紙芝居のおはなし会の後、七夕飾りを作る簡単な工作教室をします。
※おはなし会、上映会の事前申込みは不要です。

★「赤ちゃんおはなし会」 1階・おはなしのへや

6月9日(木) 午前11時~



◆上映会 2階・視聴覚室

6月18日(土) 午後2時~
「あしなが・駅のおかあちゃん」
うごくえほん チルビー ひとりじゃないよの巻
アニメ《約49分》



「平山郁夫」原画タペストリー展

(日時) 6月29日(水)~7月11日(月)
9:00~19:00 (最終日は15:00まで)
(場所) 2階・ギャラリー
(内容) 日本画家・平山郁夫さんの指導・監修を受けて制作されたタペストリー(壁掛けなどに使われる織物の一種)を展示します。

開館時間 午前9時~午後7時

休館日 毎週水曜日、第2金曜日
年末年始、特別整理期間

貸出 1人10冊2週間以内(うち雑誌は5冊まで)
1団体50冊1ヶ月以内(うち雑誌は25冊まで)

小俣図書館カレンダー

6月 7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

小俣図書館 星空ツアー

(日時) 7月3日(日)

- ①「ベガ」コース 10:30~11:30
対象:小学生(保護者可)
- ②「スピカ」コース 13:00~14:00
対象:小学生(保護者可)
- ③「アルタイル」コース 14:30~15:30
対象:一般

(場所) 小俣図書館2階・ホール
(内容) 三重県環境学習情報センターによる、星たまごプラネタリウムと星空のおはなし
(定員) 各コース20名(先着順)

(申込み) 6月4日(土) 9:00~
直接カウンター・電話で小俣図書館へ

☆☆七夕コーナー☆☆

6月24日(金)~7月7日(木)

七夕飾りを設置します。

短冊に願い事を書いてみませんか。

図書館だより 6月号



(編集・発行) 伊勢市立伊勢図書館
指定管理者/株式会社 図書館流通センター
(住所) 〒516-0076 伊勢市八日市場町13番35号
(電話) 0596-21-0077
(FAX) 0596-21-0078
(ホームページ) http://iselib.city.ise.mie.jp/

こんにちは、いせABちゃんです!
梅雨の季節ですね~。
6月号は行事のご案内がもりだくさんです!

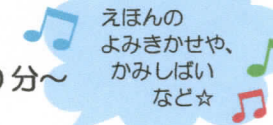


「おはなし会」

《日時》毎週土曜日 午後2時30分~

《場所》1階・おはなしコーナー

6月4日/おにいさん、おねえさんによる おはなし会
6月11日・18日/おはなしプーさんによる おはなし会
(6月25日(土)は、特別整理期間中のため、おはなし会もお休みです。)



「上映会」

《日時》6月12日(日) 午後1時30分~

《場所》2階・視聴覚室

『まめうしくん』『はじめてのおるすばん』
『かたあしだちょうのエルフ』

〈アニメーション〉 〈上映時間 53分〉



6月の「あかちゃん絵本の時間」は、特別整理期間中のため、お休みいたします。

開館時間 午前9時~午後7時
休館日 毎週水曜日・第2金曜日・年末年始・特別整理期間
貸出 1人10冊2週間以内(うち雑誌は5冊まで)
1団体50冊1ヶ月以内(うち雑誌は25冊まで)

伊勢図書館・休館日カレンダー

6月 7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

「特別整理期間・休館のお知らせ」

6月20日(月)~6月29日(水)

上記期間中、蔵書の点検・整理のため休館いたします。
みなさまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒、ご理解ご協力下さいますようお願い申し上げます。

平成23年度ふるさと文庫講演会 「伊勢のもの学びパート3」

《日時》初回6月18日(土) 午後2時~
以降、平成24年1月までの毎月第4土曜日。(全8回)
(※)都合により、日程を変更することがあります。

《場所》2階・視聴覚室
《内容》倭姫命と伊勢の大神宮
《講師》岡田登氏(皇學館大学文学部教授)
《定員》50名程度(先着順)
《申込》5月28日(土)から、直接カウンター・電話・FAXで伊勢図書館へ。

「セタコーナー」

《日時》6月30日(木)~7月7日(木)
《内容》七夕飾りをします。
短冊に願い事を書いてみませんか。

「たなぼた星ものがたり」

《日時》7月3日(日) 午後2時~
《場所》2階・視聴覚室
《内容》おはなしを読んだ後、みんなで「セタの世界」(壁面かざり)をつくります。できあがった「セタの世界」は、7月7日まで2階ホールにて展示します。
《対象》小学生(就学前の子どもは保護者同伴)
《定員》15名
《申込》6月4日(土)から、直接カウンター・電話・FAXで伊勢図書館へ。

リサーチせよ! 「調べものマスターへの道」

《日時》7月25日(月)~29日(金)
午前9時30分~12時(27日(水)は休館のため無し)
《場所》2階・小会議室
《内容》これで自由研究もばっちり! 調べもの専門家図書館スタッフが「調べものマスター」になれるお手伝いをします。30日(土)には認定証を渡すので参加された方は皆さんぜひ来て下さいね! 詳しくはスタッフまで!
《対象》小学3年生~6年生
《定員》1日5人まで ※25,26,28,29日から都合のいい日を選んでください。(1日だけでも4日間全てでもOK)
《申込》7月2日(土)から、直接カウンター・電話・FAXで伊勢図書館へ。



〔一般書〕 **そら 宇宙へ**

～スペースシャトル
アトランティスの最終飛行～

森羅万象 —

宇宙はあらゆるものの存在をはるかに超えた美しさと巨大さを持つ。アポロ 11 号が月の「静かの海」に着陸した時から、人類の夢は銀河の果てまでその思いをめぐらせた。スペースシャトル・コロンビア、チャレンジャー、ディスカバリー、アトランティス、エンデバー…、冒険者たちの名前はアメリカ建国時の研究船、探査船に由来する。

Atlantis ～古代ギリシアの哲学者プラトンの著書に登場することでも広く知られる。かつて大西洋に存在し、神の怒りによって海中に沈められた大陸。

2011年6月28日

- ◎ 考えてみれば不思議なこと (池内了/著 晶文社)
- ◎ 女性を宇宙は最初につくった (佐治晴夫/著 春秋社)
- ◎ 大人の宇宙図鑑 (デビッド・ジェファリス/著 セバスチャン・キグレイ/イラスト 金子周介/訳 日経ナショナルジオグラフィック社)

本のごあんない

〔児童書〕 **とき 「時」のおはなし**

「時」って、いったい何なのでしょう？みなさんは考えてみたことは、ありますか？
あっという間に流れる時、ゆったりのんびり過ぎる時。
時の不思議について書かれた本や、物語を集めました。



- ★ **世界が見えてくる身近なものはじまり 第2期 2**
時計 はじめはどのようにして時間を知ったの？ (加川里予/文 織田一朗/監修 PHP研究所)
- ★ **タイムマシンは本当にできるの？** (岡島康治/著 しもゆきこ/画 PHP研究所)
- ★ **おまけのじかん** (あまきみこ/作 吉田奈美/絵 ポプラ社)
- ★ **じかんのない国で 上・下** (ケイト・トンソン/著 渡辺庸子/訳 東京創元社)
- ★ **モモ** (ミヒヤエル・エンテ/作 大島かおり/訳 岩波書店)

〔ヤングアダルト〕 **雨ニモマケズ**

雨の日が続くと、じめじめして気が滅入りがちですね。
そんなとき思い出すのは、宮沢賢治の「雨ニモマケズ」というアレーズ。
「雨ニモマケズ 風ニモマケズ …… サウイフモノニ ワタシハナリタイ」
そう願った彼の世界観をのぞいてみませんか？

〔一般書〕

☆ 宮沢賢治イーハトーヴ図誌 (松田司郎/著 平凡社)

〔児童書〕

☆ 雨ニモマケズ (宮沢賢治/作 小林敏也/画 パロル舎)

☆ 銀河鉄道の夜 (宮沢賢治/作 岩崎書店)

☆ セロひきのゴーシュ (宮沢賢治/作 茂田井武/画 福音館書店)

☆ 宮沢賢治 おもしろくてやくにたつ子どもの伝記6 (西本鶏介/文 ポプラ社)



〔ヤングアダルト〕とは…
中・高生の読者に対して使われている言葉です。こちらでは、十代の若い世代におすすめの本を紹介しています。

★ 伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。ご利用館にない場合は、予約ができます。

さて、現在の伊勢で「氷」といえば赤福氷を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。
昭和三十六年、二見浦の海水浴客にと考案されたのが始まりだとか。
今や伊勢っ子の夏に欠かせない風物詩となっています。

また、六月一日は、古くは富士山などから出る氷餅を食べて祝う風習があったそうです。
朝熊岳の萬金丹薬舗野間家の「安永五年 野間家年中扣(ヒカエ)」六月朔日の記録に、「六月 朔日 一佛神^江氷餅備^ル家内中戴^ク」とあり、またお歳暮としても配ったことが所々に出ています。朝熊山において野間家が氷餅を造り販売していたことがわかっています。

当初は、斎王のために氷を京や大和から運んだのかもしれませんが、地元で氷の調達が可能になったようで、伊勢神宮一二五社のひとつ、玉城町山神の「鴨神社」をはじめその近くには、氷室に関する地名・字名が残っています。

また、六月一日は、古くは富士山などから出る氷餅を食べて祝う風習があったそうです。
朝熊岳の萬金丹薬舗野間家の「安永五年 野間家年中扣(ヒカエ)」六月朔日の記録に、「六月 朔日 一佛神^江氷餅備^ル家内中戴^ク」とあり、またお歳暮としても配ったことが所々に出ています。朝熊山において野間家が氷餅を造り販売していたことがわかっています。

旧暦の六月一日を「氷の朔日」と呼ぶのをご存知でしょうか。
これは、中世の公家社会において、この日初めて「氷室」の氷が群臣に分ち与えられたことによります。
氷室とは、真冬にとった氷を夏まで貯えておく室(むろ)のことで、その氷で暑い夏に涼をとったそうです。
山陰に穴を掘り、茅などでその上をおおって氷を保存していました。



氷

— ふるさとで見つける涼 —

- ※ 三重県玉城町史 上巻 (玉城町史編纂委員会/編 玉城町 L243/タ/1)
- ※ お伊勢さん 125 社めぐり (伊勢文化舎/編 伊勢文化舎 L174/オ)
- ※ 神宮神事考証 中篇 (御巫清直/[著] 吉川弘文館 L174/タ/8)
- ※ 伊勢郷土史草 第11号 (浜口主一/編 伊勢郷土会 L243/イ/11)